

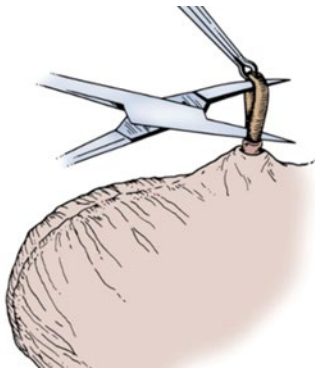


## 精管切断術

### 概要・目的：

精管切断術（避妊目的）についてパイプカット（精管切断術）ともいいます。陰嚢を 1cm 程切開して精子の通り道である精管を切断する避妊方法です。既に子供がいて、もうこれ以上子供を作らない人が手術を希望した場合に行います。避妊が目的で、性感染症対策は別途行ってください。局所麻酔を使用していきますので日帰り手術です。傷も小さいのですぐに仕事に復帰できます。

### 方法：



1. 通常は局所麻酔か腰椎麻酔にて行います。
2. 鼠径部より陰嚢の付け根あたりを 1～2cm 程度切開し、精管周囲の血管を剥離して精管のみを二重に結紮して離断します。
3. 皮膚を自然に溶ける糸で埋没縫合します。抜糸は不要です。
4. 手術時間は平均 20 分で麻酔時間を入れると 1 時間で手術室から戻ってきます。
5. 手術当日は、酸素吸入、点滴がされます。腰椎麻酔ですとベッド上安静で

歩行、食事は翌朝からです。局所麻酔の場合 1 時間外来で安静にしてから痛みが自制内で帰宅可能なことを確認してからご帰宅できます。

### 合併症(副作用・偶発症)について：

#### 1. 出血、後出血

手術による出血は通常少量です。稀に、後出血といって術後に出血する場合があります。陰嚢が腫大します。多くは自然に吸収されますが、感染をきたした場合は再手術など行います。

#### 2. 発熱、陰嚢腫大

手術による炎症、浮腫により発熱、陰嚢腫大がおきます。経過を見ていくうちに良くなるのが殆どです。

#### 3. 感染症

術後の創部感染で傷の離解・再縫合などが必要になったり、精巣周囲の炎症や尿路感染症などを起こしたりする以外にも、全身に感染が及ぶ敗血症などの重篤な感染症が起こる場合もあります。

#### 4. 麻酔関連

現代でも麻酔による死亡を含めた合併症の可能性はあります。心・肝・腎機能悪化する可能性。麻酔薬とのアレルギー反応でショックの可能性がります。

#### 5. 精管の自然再開通、持病の悪化

二重に結紮して、精管断端の距離をとっても自然に再開通することがあります。術後早期に性行為を行った場合に精路に残った精子で妊娠する可能性があります。術前に指摘されていた持病、術前に指摘されていなかった持病などが悪化・顕在化する可能性があります。

6. 術後の肺梗塞、心筋梗塞、脳梗塞: おもに、骨盤内や足の血管などで血液が固まったり(血栓)、皮下の脂肪が血管の中に入り込み、これが血管の中を流れて肺の血管を閉塞する、生命を脅かす重大な合併症です。短時間の

手術ですから、この合併症は非常に希では有りますが、最近日本人にも増えています。  
以上の説明に関して不明な点は医師、看護師にお尋ねください。

### 他の治療選択肢・代替医療について：

現在、本治療は自由診療で保険は効きません。代替治療法としては、男女双方での避妊処置で、コンドームの使用や女性側のピルやベッサリーなどの方法で避妊は可能です。

### セカンドオピニオン・自由意思による治療の同意とその撤回・ご本人の自己決定権について：

本術式を行っているのは日本男性で 1.6%ほどです。アメリカでは 17.6%、オーストラリアでは 13.2%、韓国では 15.2%です（東邦大学 HP より引用）。ご希望に沿った方法を選択してください。ご不明な点をご理解を深めて頂けるようにご質問下さい。最終的な方針の決定は患者さんご本人やご家族の協力によってなされ、そのためにもセカンドオピニオンを得る機会があります。また、予定される検査・手術に同意しない場合でも一切不利益をうけることはありません。

●この説明を聞いて、自由診療である本手術を受けるか選択してください。今後の診療・治療などに不利益になることはありません。最終的には患者さんご本人が決定してください。

以上の説明に関して不明な点は医師、看護師にお尋ねください。

説明日 @SYSDATE

同愛記念病院 @PATIENTFORMALSECTIONNAME

説明医師： @ACTIVEUSERNAME 印またはサイン 同席者： \_\_\_\_\_

私は、精管切断術（自由診療）の目的、方法および副作用・合併症について、上記の内容を読み、また医師の説明により十分に理解しましたので、上記の検査・治療を受けることに同意します。

なお、緊急の処置・治療を行う必要が生じた場合には、適宜施行されることについて同意します。

予定する手術名： 両側精管切断術

手術日： 年 月 日

同愛記念病院 院長 殿

年 月 日

本人氏名 \_\_\_\_\_ 印 ※署名がある場合は押印不要

家族等氏名 \_\_\_\_\_ 印（本人との続柄 \_\_\_\_\_）

※本人の署名がある場合は家族等の署名は不要 ※配偶者の署名が必要な場合があります。